

第21回 親と子の終戦記念

朗読で伝える、戦争と平和



構成 渡辺えり
演出 北山晶評
テーマ曲 渡辺えり 作詞 渡辺えり 作曲 岸本聰
舞台監督 片桐茂貴

あやすみ 世界の子供たち



出演 阿部紀代美・川村成子・岸本聰・北守成子・津田多恵子・西納文陽・林淳子

日時 2021年8月15日(日)午後3時開演

場所 道立釧路芸術館アートホール

協力券 1,500円(大学生以下500円)

主催／親と子のピースアクション実行委員会(釧路市宮本2-1-11)
賛／釧路ユネスコ協会

(TEL 0154-41-9542)

後援

釧路市 釧路市教育委員会 釧路市平和都市推進委員会 道教育庁釧路教育局 釧路市民文化振興財団
釧路商工会議所 釧路青年会議所 北海道新聞釧路支社 釧路新聞社 朝日新聞釧路支局 毎日新聞報道部釧路
読売新聞釧路支局 共同通信社釧路支局 STV 釧路放送局 HTB 釧路支社 FM 釧路
釧路空襲の記録・語り継ぐ会 釧路空襲慰靈の集い実行委員会 釧路原爆被害者の会 釧路9条の会
第9条の会・オーバー釧路 釧路平和委員会 釧根平和運動フォーラム 新日本婦人の会釧路支部
北教組釧路支部 道高教組釧根支部 母と女性教師の会
北海道演劇集団 釧路演劇協議会 沖縄民謡琉球志会 日本読み聞かせ普及会

第21回「親と子の終戦記念」朗読で伝える戦争と平和

開催にあたつて

釧路市長 蝦名大也

親と子のピースアクション実行委員会による「親と子の終戦記念」朗読で伝える戦争と平和」が、本年で21回目の開催になりますことを心からお祝い申し上げます。

戦争のもたらす悲惨な経験を二度と繰り返してはならず、そのための努力を積み重ねていくことは今を生きる私たちの使命であります。この使命を果たし、平和の尊さを伝えるため、北山代表と実行委員会の皆様が次世代を担う若者へ、文学を通した平和活動に継続して取り組まれていることに心から感謝とお礼申し上げますとともに、本日の朗読会の盛会と貴会の更なる発展を心からお祈り申し上げ、開催にあたつてのお祝いの言葉といたします。

皆さんと共に平和な社会を

釧路ユネスコ協会

会長 神田房行

今年も「親と子のピースアクション実行委員会」の朗読劇が開催されますこと、おめでとうございます。今回はイラク紛争などをテーマにして、「未来を背負う子どもたちに希望を託す」願いが朗読されます。

現在も世界各地戦禍で子どもが犠牲になつてゐる折、私たちはその願いをしつかり受け止める必要があります。

ユネスコは、互いの価値観を尊重し、持続可能な開発、平和の文化、

人権の順守、貧困の削減を目指しています。その理念達成に向けて釧路ユネスコ協会の活動は創立70年を迎えましたしかし、高校跡地から戦時中の銃弾が多数発見され、恐怖心が起きます。しかし、

めげずに戦火の中で生活を余儀なくされている世界の子ども達を思ひ、皆さんと共に平和な社会をつくるため、考える一日としましよう。

尾崎ひかりさんの詩

わたしはせんそうをしらない。

おかあさんもしらない

おばあちゃんもしらない

でも、ひいばあちゃんはしつている。

えきでへいたいさんをみおくつたかえり

ひこうきがとんできて

「きじゅうそらしゃ」でやられそうに

なつたつて。

はしつてはしつてようやくにげたつて

ひいばあちゃんがいきたから

おばあちゃんがうまれた

へいわをまもるけんぱう

わたしがおおきくなつても

このままのけんぱうであること

それがわたしのねがい

尾崎ひかりさんは

茨木県の小学一年生です。

この詩は日本弁護士連合会が企画した
日本国憲法をテーマにした詩のコンテ
スト「憲法を詩（うた）おう」で大賞
を受賞した作品です。

広島市平和都市記念碑

安らかに眠ってください
過ちは繰り返しませぬから

ユネスコ憲章

(前文省略)

戦争は人の心の中に生まれるもの
であるから、人の心の中に平和の砦
を築かなければならない

ここにあつた
悲しみと
苦しみの日を
語りつなねば
ならぬ

永久に

釧路市栄町公園内戦災記念碑

日本政府は直ちに核兵器禁止条約に批准を！

新型コロナウイルスの猛威に日本も世界も翻弄されています。治療すら受けられずに自宅で亡くなる重症者が後をたちません。あってはならないことが世界第3位の経済大国日本でおきています。コロナ禍で仕事や家を失う人、大学をやめざるをえない学生。女性の自殺者が上昇しています。国民一人一人の命と暮らしを守ることを第一に政治は全力をあげるべきです。国連・NGOの報告によると世界の55カ国1億5500万人が深刻な食糧不足に陥り、7500万人の5歳未満児が発育障害になっています。うち1580万人の子どもが飢餓で衰弱しています。内戦や紛争が続くコンゴ民主共和国、イエメン、アフガニスタン、シリアなどの10カ国に集中しています。内戦や紛争で犠牲になるのは子どもたちです。今度のイスラエルによるパレスチナの攻撃ではすでに50人の子どもたちが犠牲になっています。広島・長崎の被爆から76年。核兵器禁止条約が発効し、核兵器の禁止は世界のルールとなりました。核保有国でも西欧や日本のような軍事同盟国でも、圧倒的多数の国民の意思になっています。唯一の戦争被爆国日本が核兵器禁止条約に参加することは特別重要な役割をもっています。